

予算編成過程公開実情報告 (名古屋市)



2022/9/24-25

第29回全国市民オンブズ
米子大会2022

報告者 名古屋市民
オンブズマン 内田 隆



河村たかし市長当初公約

- ・日本**減税**発祥の地ナゴヤ
- ・日本**民主主義**発祥の地ナゴヤ

画像:NHK WEBより

<https://www.nhk.or.jp/politics/articles/feature/59851.html>

2010年1月 条例等に基づかず開催 「平成22年度予算 パブリックヒアリング」



市民から「**減税による
補助金削除**」に
猛烈な抗議多数

2010年5月6日定例記者会見



予算編成過程を示す
公文書の事後的な
公開についてすら
「**かえって無責任に
なる**との議論もある」

予算編成過程公開条例 議員提案で可決

2011年度予算編成から条例を適用

しかし欠陥条例

- ・新規事業や拡充・廃止する事業のみ公開
- ・補正予算については意見募集をしない

→その後に悪影響

2011年度 1039件  2022年度 205件

具体的な運用

- ・議論を呼ぶ予算は補正予算に
(ex.2019年6月 名古屋城木材保管庫)
- ・当初予算でも「市長査定」で
(ex.名古屋城木材保管費用、
自転車駐輪場値上げ)

→市民が条例に基づく
意見を言えない

議会と対立すると
「専決処分」をほのめかす



議会が名古屋城
予算を認めようと
しないから、
専決処分を検討

→名古屋市民オンブズマン
「専決処分に強く反対する」

まとめ

- ・「欠陥条例」ではあるが、予算に関して
市民の意見が制度上言えるのは**一歩前進**
- ・書面だけではなく、「パブリックヒアリング」の
ような、市民が**直接意見を言える場所の
設置を求めたい**
- ・制度の周知と**市民による活用を**